

經濟論叢

第190卷 第3号

論 文

- 日本映画ビジネスの再生と
異業種企業間提携ネットワークの成長
—収入多元化を進める中核企業ネットワークの形成—
..... 若 林 直 樹 1
- 北海道テレビ放送におけるドメイン戦略
—地方テレビ局から地域メディアへの転換と
ドメイン・コンセンサス—
..... 加 藤 敬 太・笹 本 香 菜 19
- クリエイターの価値創造を促すコミュニティのダイナミクス
—日本の音楽産業の事例研究— 永 山 晋 39
- 台湾における TV ドラマ制作者ネットワークの進化
—グループソーシャルキャピタルの効果— 中 本 龍 市 61
- 株式会社トーハンのパリ・Japan Expo への関わり 神 吉 直 人 75
- テーマパーク産業における創造性活性化に向けた
タレント人材開発 柿 沼 英 樹 87
- 地域活性化を目指す地域プロデューサーとしての
文系大学教員
—産官学民連携の事例分析— 野 口 寛 樹 99

平成 28 年 11 月

京 都 大 学 經 濟 學 會

「経済論叢」「調査と研究」執筆要領（抄）

2011年10月1日

京都大学経済学会編集委員会

1. 本誌には、本学会の正会員、非会員を問わず、投稿することができる。
2. 正会員の投稿料は無料、非会員の投稿料は10,000円とする。
但し、依頼原稿は投稿料を徴収しない。
3. 本学会評議員以外の投稿原稿については、レフェリー審査（レフェリーは1名）を行う。但し、執筆明細の指導教員の欄に署名のない者、あるいは学外投稿者は、レフェリーを2名とする。レフェリー審査に基づき編集委員会が掲載の可否（(a)そのまま掲載可、(b)改訂の上、掲載可、(c)改訂の上、再審査、(d)掲載拒否）を決定する。また、レフェリー審査を受けた論文については掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
4. 「経済論叢」及び「調査と研究」に掲載された論文等の著作権は、経済学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、経済学会の許諾が必要になる。
5. 「経済論叢」及び「調査と研究」に掲載された論文等は、全文データベース化し、公開する。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。A4判横書き1ページ35字×30行で明瞭に印刷した原稿2部と、その電子ファイル1式（利用したOS名、ソフトウェア名を明記すること。図表も電子ファイル化すること）を、京都大学経済学会に送付すること。
7. 投稿原稿にはタイトルと氏名、英文タイトル、ローマ字表記氏名、所属、住所、電話番号、Eメールアドレスおよび指導教員署名を記入した論文執筆明細（学会ホームページよりダウンロード可）を添付すること。
8. 原稿の字数制限は下記のようにする。
「経済論叢」 論文・24,000字以内。
研究ノート・12,000字以内。
書評・8,000字以内。
図版および表は1枚400字に換算する。
「調査と研究」は論文、研究ノート、調査、サーベイ等全てを34,000字以内とする。
図版および表は1枚400字に換算する。
9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。

執筆 者 紹 介 (掲載順)

若 林 直 樹	京 都 大 学 経 営 管 理 大 学 院 教 授
加 藤 敬 太	小 樽 商 科 大 学 商 学 部 准 教 授
笹 本 香 菜	小 樽 商 科 大 学 大 学 院 商 学 研 究 科 博 士 後 期 課 程
永 山 晋	早 稲 田 大 学 商 学 学 術 院 助 教
中 本 龍 市	旭 山 女 学 園 大 学 現 代 マ ネ ジ メ ン ト 学 部 講 師
神 吉 直 人	追 手 門 学 院 大 学 経 営 学 部 准 教 授
柿 沼 英 樹	京 都 大 学 大 学 院 経 済 学 研 究 科 博 士 後 期 課 程
野 口 寛 樹	福 島 大 学 経 済 経 営 学 類 准 教 授

平成28年10月28日印刷
平成28年11月20日発行

編 集 兼
発 行 人

京 都 大 学 経 済 学 会

発 行 所

京 都 大 学 経 済 学 会
606-8501 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振 替 口 座 01090-6-17219 番

制 作 発 売

京 都 大 学 学 術 出 版 会
606-8315 京 都 市 左 京 区 吉 田 近 衛 町 69



9784814000616

ISBN978-4-8140-0061-6 C3333 ¥2380E

定価：本体2380円(税別)



1923333023807

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 190, No. 3

November 2016

CONTENTS

General Article :

Revival of Japanese Film Business and Evolution of Cross-Industrial

Alliance Networks :

Social Capital for Diversification of Revenue Sources *Naoki WAKABAYASHI*

Domain Strategy of Hokkaido Television Broadcasting :

A Change in Domain into "the Regional Media" from
"the Local Television Station" and a Domain Consensus

..... *Keita KATO, Kana SASAMOTO*

Community Dynamics and Value Creation in the Creative Industry :

A Case Study of the Japanese Music Creators *Susumu NAGAYAMA*

The Evolution of Social Networks among Producers, Directors and

Scriptwriters of Taiwanese TV dramas :

The Effects of Social Capital at Group Level *Ryuichi NAKAMOTO*

Roles and Capabilities of TOHAN at Japan Expo in Paris *Naoto KANKI*

Talent Development for Enhancing Creativity in the Theme Park

Industries *Hideki KAKINUMA*

A Role of the University Teaching Staff in Social Science Field as

"Regional Producer" for Regional Revitalization :

Case Study of Private-public-school and NPO Partnerships *Hiroki NOGUCHI*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)